



飯田市立病院ニュース

編集・発行／飯田市立病院 〒395-8502 長野県飯田市八幡町438番地
TEL●飯田(0265)21-1255代 FAX●飯田(0265)21-1266 http://www.imh.iida.nagano.jp/

第40回

全国自治体病院学会が開催されます

宮川院長が学会長として本年十月開催／長野市会場

メインテーマ

変われ自治体病院、
全人的医療をめざして
新たな世紀・アルプス
から世界へこたます

当院では、職員の資質向上と患者さんへの心あたたかな医療の提供を目指すため、院内での学習会、研修会はもとより、部外での研修会、講習会、各種学会に職員が積極的に参加するようになっています。

その研修の一環として全国の公立病院（約千百病院）が集まり組織する全国自治体病院協議会へ加入し、最大の事業である学会に演題発表を含め多く参加しています。本年はこの学会を当院の宮川院長が学会長として開催することとなり院内事務局にて準備を進めているところですが、ここでこの学会の内容につきまして紹介をさせていただきます。全国自治体病院学会は、

本年第四十回をむかえ、平成十三年十月十一日（木）、十二日（金）の二日間、長野市の県民文化会館、ビッグハット、若里市民文化ホールにおいて開催します。

今学会には、全国の自治体病院より四千人余りが参加し、学会のメインテーマ「変われ自治体病院、全人的医療をめざして／新たな世紀・アルプスから世界へこたます」のもと、高度・先進医療から地域性を考慮し調和のとれた良質の医療、心あたたかな医療の提供を使命とし、目的達成のための議論を交わすことにより医療分野全体における質の向上を図る場とします。

特別講演には、信州大学川崎教授に「肝臓移植医療の現状と将来展望」について、元信州大学助教授 菅谷 昭 先生には「チェルノブイリ原発事故／医療支援活動」についての講演をいただきます。

総会シンポジウムは、永六輔・遠藤 順子・内藤 いづみさんによる「市民が求める、心あたたかな医療」についての鼎談、シンポジウムは、

「二十一世紀病院医療のゆくえ／再生をめざして」をテーマに濃沼 信夫・瀬戸山 元一・小山 秀夫先生方にそれぞれお話しいただきます。

一般演題発表は、看護、臨床医学、薬剤、放射線、臨床検査、栄養、リハビリ、医療福祉、管理分科会の九分科会に分かれ約七百五十題の症例・研究発表を予定しています。

今回の学会による研究・講演・シンポジウム等は、今後も広い分野で活用され、地域の患者さんの治療や看護等に大きく貢献してゆくこととなります。

学会事務局（市立病院内）
TEL 23 / 4565



医療機関との FAX診療連携を はじめました

七月からFAX紹介による患者さんは初診手続きが簡単になります

本年四月から当院に「地域医療総合連携室」を開設し、かかりつけ医の先生方と当院に初めて受診いただく患者さんとの橋渡しを行うため、安心して来院いただくための取り組みを進めてきました。

具体的に七月からは、かかりつけ医の先生方より、患者さんの情報をFAXで送ってもらうことにより従来の紹介状持参に比べ、迅速な対応ができることとなりました。

これにより、紹介状持参の患者さんのうち、事前に情報をいただいた方の手続き等が軽減されます。

（関連説明裏面）

FAX診療連携による 患者さんのメリット

- ①患者さんは初診の面倒な手続きが不要になります。
- ②患者さんは直接受診科へ来ていただくため、初診手続きでの待ち時間が軽減されます。(事前にカルテ等の準備がされています。)
- ③初診であっても予約のご相談ができ、お急ぎでない場合は受診希望日の調整(予約)ができます。

なお、予約ができた場合におきましても診療の関係によりお待ちいただくことがありますので、ご理解をお願いいたします。

また、従来の診療と同様に、紹介状のほか診察券・健康保険証・老人医療受給者証等を持参いただきます。

かかりつけ医の紹介希望がある場合についても受診時に医師にご相談ください。

予約ができている場合の受診

患者さん

- かかりつけ医発行の紹介状
→診療科へお出ください。
- 健康保険証・老人医療受給者証
- 公費負担医療受給者証(該当者の)
→会計の際、提示してください。



②受診

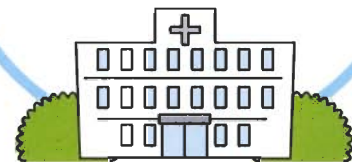
初診受付

診療科

↓
会計

↓
お薬

飯田市立病院



①紹介状の受取り

かかりつけ医



かかりつけ医を 持ちましよう



どのような医師がかかりつけ医に適しているか、その基準は、病気の有無や家族構成などによって、人それぞれ違ってきます。今後かかりつけ医を選ぶときの参考として、いくつかのポイントを上げて

- ① 近隣の医師が理想的です。特に子供さんやお年寄りの方がいる場合には通院しやすいことが重要なポイントとなります。
- ② 相性のいい医師をみつけることが大切です。

お互い人間同士、家族全員の健康をみてもらうので、信頼できる関係が大切です。

- ③かかりつけ医を一度決めたら全幅の信頼を寄せましょう。この相互信頼が病気を治す力を生むことも多くあります。
- ④健康診断の結果、あるいは、かかりつけ医に紹介してもらった病院での検査結果や薬などは報告しておきましょう。

医師の異動(七月一日付)

【新任医師】

神経内科 羽生 憲直
整形外科 和田 典子
産婦人科 長谷川晶子
眼科 花井 徹

【退任医師】

外科 松田 健
整形外科 中村 幸男
産婦人科 荻原 伸英
眼科 久田 佳明